

# 平成28年度 当初予算事業の概要説明書

(兼評価説明書)

1 頁

## 1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	24276 後期高齢者歯科口腔健診事業			
基本政策	01 とともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち			
政策	03 自立生活を支える健康づくり			
施策	02 疾病予防・保健サービスの充実			
実施形態	全部委託			
事業期間	単年度			
要求区分	継続	予算区分	政策	
事業の実施を市に義務づける国の法令				
有 無	なし			
法令名 条 項				
予算科目	01-040103-090300			
部 名	24 暮らし安心部	課 名	02 保険医療課	
課長名	西山 淳子	T E L	0795-22-3111	内線 371

## 2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>西脇市多可郡歯科医師会に委託し、後期高齢者医療被保険者の歯の状態、歯肉の状態、口腔機能状況、口腔衛生状況の検査を実施する。</p> <p>対象者全員に健診案内及び問診票を送付し、対象者は、指定する歯科医院において受診する。健診に係る費用は無料（対象者の負担なし）で実施する。</p>
事業の対象 (誰・何を)	市内に居住する後期高齢者医療被保険者（施設入所者を除く）
事業の目的 (どういう状態にするために)	後期高齢者医療被保険者の口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病予防のため、高齢者歯科口腔健診を実施することにより、口腔内の状態の把握及び早期治療等を図り、健康増進や介護予防につなげる。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	<p>西脇市多可郡歯科医師会に委託し、後期高齢者医療被保険者の歯（現存歯、義歯）の状態、歯肉の状態、口腔機能状況（咬合、咀嚼、嚥下、舌機能）、口腔衛生状況の検査を実施する。</p> <p>対象者全員に健診案内及び問診票を送付し、対象者は、予約の上、指定する歯科医院（西脇市多可郡歯科医師会所属歯科医院）において受診する。健診に係る費用は無料（対象者の負担なし）で実施する。</p>

## 3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成25年度決算額	-	-	-	-	-	-	-	-
平成26年度決算額	-	-	-	-	-	-	-	-
平成27年度決算額	992	0	0	0	0	668	324	
平成28年度予算額	1,731	0	0	0	0	1,155	576	

## 4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成27年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成27年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.33	0.00	0.33	2,572	992	3,564
事業費の主な用途		ファイル等購入、問診票・健診票印刷費、健診委託料			

# 平成28年度 当初予算事業の概要説明書

(兼評価説明書)

2 頁

## 5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指標名	健診案内、問診票送付数				単位	部
	説明や数式	健診対象者宛健診案内、問診票送付数					
	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目標値			6,290	6,390		
	実績値		6,180				
	経費(千円) 単位当たりのコスト		3,564 0.58				
活動 指標 ②	指標名					単位	
	説明や数式						
	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目標値						
	実績値						
	経費(千円) 単位当たりのコスト						
成果 指標 ①	指標名	健診受診者数				単位	人
	説明や数式	歯科口腔健診受診者数					
	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目標値			350	450		
	実績値		205				
	経費(千円) 単位当たりのコスト		3,564 17.39				
成果 指標 ②	指標名					単位	
	説明や数式						
	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目標値						
	実績値						
	経費(千円) 単位当たりのコスト						
実績・成果 等の説明	<p>口腔状態の悪化は、誤嚥性肺炎や認知症など他の傷病の発症や悪化の原因とされ、健康寿命に大きく影響するとされていることから、西脇市多可郡歯科医師会の協力を得て平成27年度から事業を開始し、すべての後期高齢者医療被保険者を対象に健診案内を行った。また、年度の中間に健診の結果を分析・グラフ化して、チラシを作成し、年度後半の各種イベントで配布を行うなど、受診促進の啓発に努めた。その結果、205人(受診率 3.3%)受診につながった。兵庫県全体の受診率 1.7%を上回っており、受診勧奨に一定の成果があったと考える。</p>						

## 6. 評価

1 次 評 価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
	事業の総合評価	継続実施					
	説明	兵庫県後期高齢者医療広域連合第1期データヘルス計画(平成27年度~平成29年度)に基づき実施するものであり、被保険者の健康増進を図るため、健康診査の一環として継続して受診を支援する必要があることから、今後も継続して実施し、受診勧奨に努める。					
2 次 評 価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
	事業の総合評価	継続実施					
	説明	実施方法に関して、他市において自己負担があるにもかかわらず、本市においては自己負担がないとのことであった。事業成果と公費投入の評価を行い、将来的に自己負担の是非を検討をしていただきたい。広報の方法に苦慮されているとのことであるが、受診勧奨に関してさらに工夫を重ねていただきたい。					